



2009年12月
エコプロダクツ展
出展 当社の様子



日立金属の環境管理活動

2010年10月13日

日立金属 株式会社
技術センター 環境管理部

目次

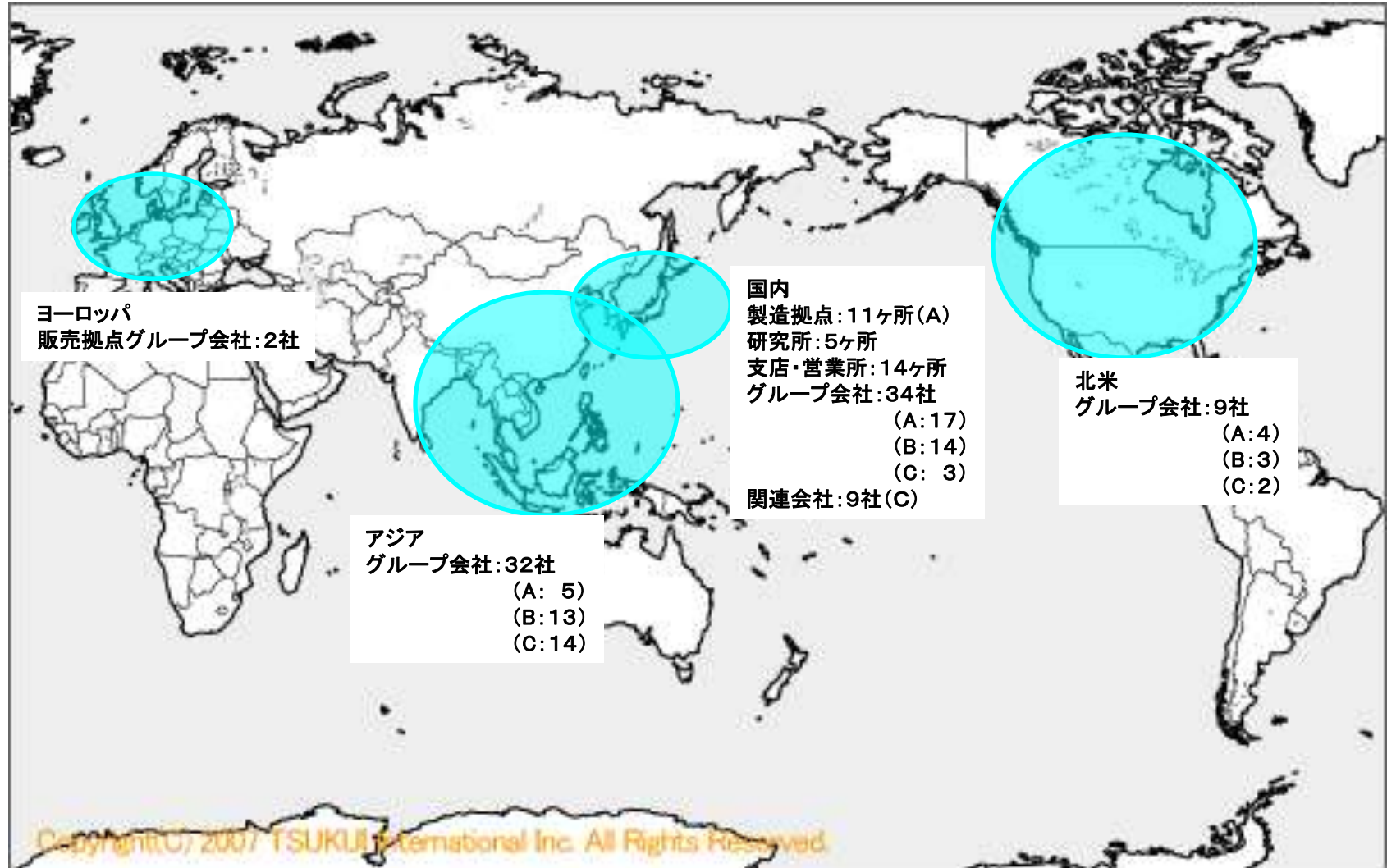
1. 会社概要
2. 日立金属の環境保全基本方針
3. 活動の状況

会社概要

2010年3月末 現在

商号	日立金属 株式会社 【Hitachi Metals.Ltd】
所在地	本社 港区芝浦1-2-1 シーバンスN館
設立	1956年4月10日
資本金	26,284百万円
売上高	単独 2,451億円 連結 4,317億円
従業員数	単独 5,086名 連結 17,806名
事業内容	高級金属製品、電子・情報部品、 高級機能部品の製造と販売

日立金属企業グループ



事業セグメントと売上高

高級金属製品

特殊鋼カンパニー、ロールカンパニー、日立ツール(株)

金型、工具用材料、電子金属材料(ディスプレイ関連材料・半導体などのパッケージ材料)、各種ロール(鉄鋼圧延用ロール・非鉄金属圧延用ロール・非金属用ロール)、射出成形機用部品、構造用セラミックス部品、鉄骨構造部品、鍛鋼品、切削工具

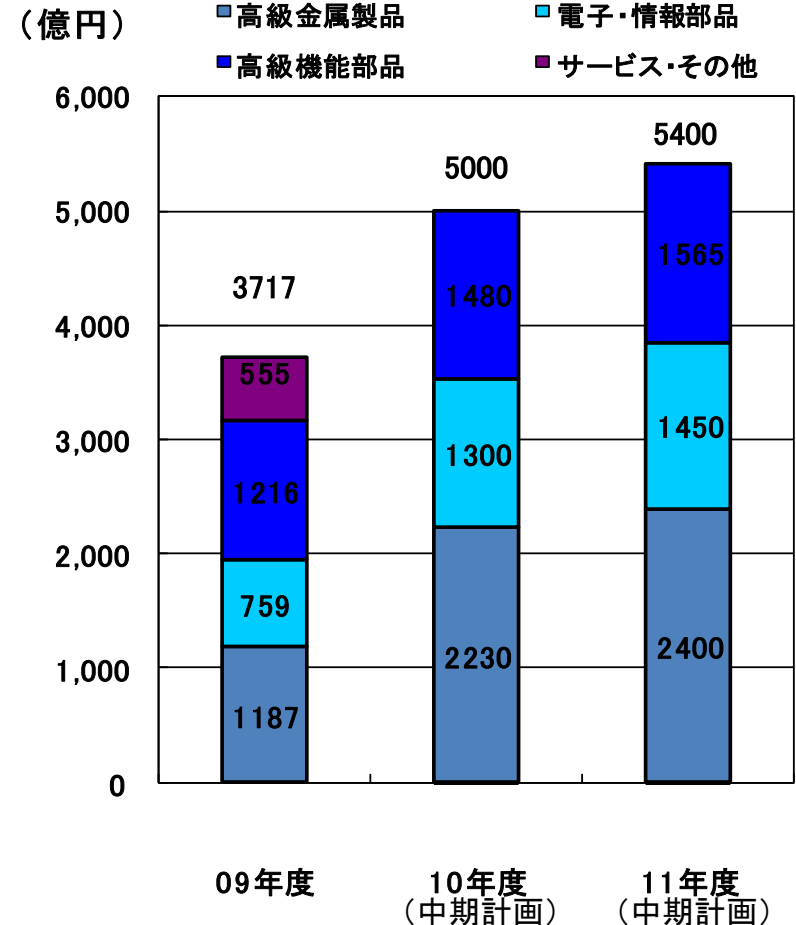
電子・情報部品

NEOMAXカンパニー、情報部品カンパニー、軟磁性材料カンパニー
マグネット(フェライト・希土類[NEOMAX[®]]・铸造・ボンドマグネットおよびその応用品)、携帯電話用部品(アイソレータ・積層部品)、IT機器用材料・部材、軟質磁性材料(ソフトフェライト、ナノ結晶軟磁性合金[ファインメット[®]]、アモルファス金属材料[Metglas[®]])

高級機能部品

自動車機器カンパニー、配管機器カンパニー、日立機材(株)

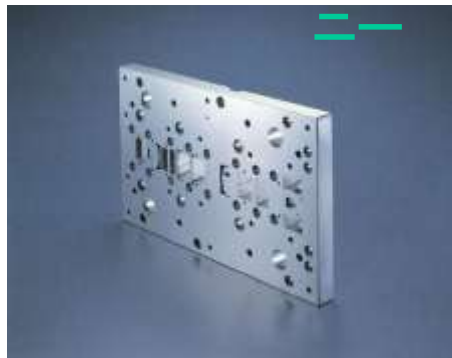
高級ダクタイル鋳鉄製品、耐熱鋳造製品、アルミホイール、その他アルミニウム製品、各種管継手、ステンレス及びプラスチック配管機器、冷水供給機器、精密流体制御機器、内装システム、構造システム



連結ベース売上高

高級金属製品

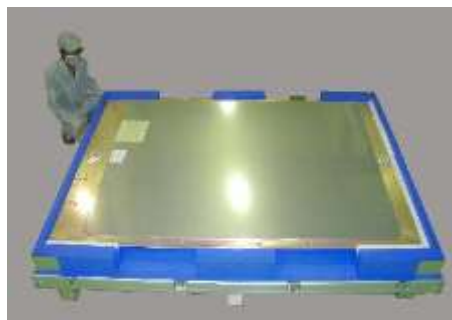
特殊鋼カンパ



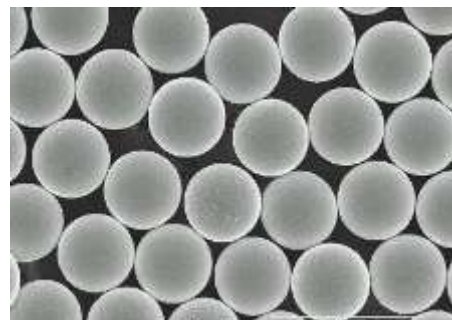
工具鋼(金型材料)



Ni系リードフレーム材



スパッタリングターゲット材



Cuコアはんだボール



ピストンリング材



替刃材

ロールカンパニー



鉄鋼圧延用ロール



射出成型用シリンダ



サイアロン

日立ツール(東証1部)



ドリル



エンドミル

電子・情報部品

情報部品カンパニー



アンテナスイッチモジュール



アイソレータ



コモンモードチョーク

軟磁性材料カンパニー



アモルファス金属材料



ソフトフェライト



磁気シールドシート

NEOMAXカンパニー



フェライト磁石



ネオジム磁石

高級機能部品

自動車機器カンパニー



大口径・高意匠アルミホイール
SCUBA(R)



アルミダイキャスト



耐熱鋳鋼・鋳鉄 ハーキュナイト(R)



冷水供給機器



ポリエチレンボールバルブ



フレキシブル管

配管機器カンパニー



鋳鉄製管継手

日立機材 (東証2部)



内装システム



構造システム



マテハンシステム

環境保全基本方針

【理念】

日立金属グループは「**最良の会社**」を具現化して**社会に貢献**することを経営の基本理念としています。

この基本理念に基づき、人類共通の財産を後世へ健全な状態で承継するために、環境配慮を経営上の重要課題として位置付け、**地球環境、地域社会環境の保全を積極的に推進**しています。

【スローガン】

地球環境保全は人類共通の重要課題であることを認識し、環境と調和した持続可能な社会の実現を経営の最優先課題の一つとして取組み、社会的責任をはたす。

地球環境保全および資源有限性への配慮に関するニーズを的確に把握し、これに対応する高度で信頼性の高い技術および製品を開発することにより社会に貢献する。

【 行 動 指 針 】(抜粋)

2. 環境管理組織の機能整備と監督機能の充実

環境担当役員を頂点としたグループ環境管理組織、運営制度を整備し、環境関連規定の整備、環境負荷削減目標の設定などにより環境保全活動を推進する。

また、環境保全活動が適切で妥当で有効に行われていることを確認し、**環境管理の継続的改善に努める。**

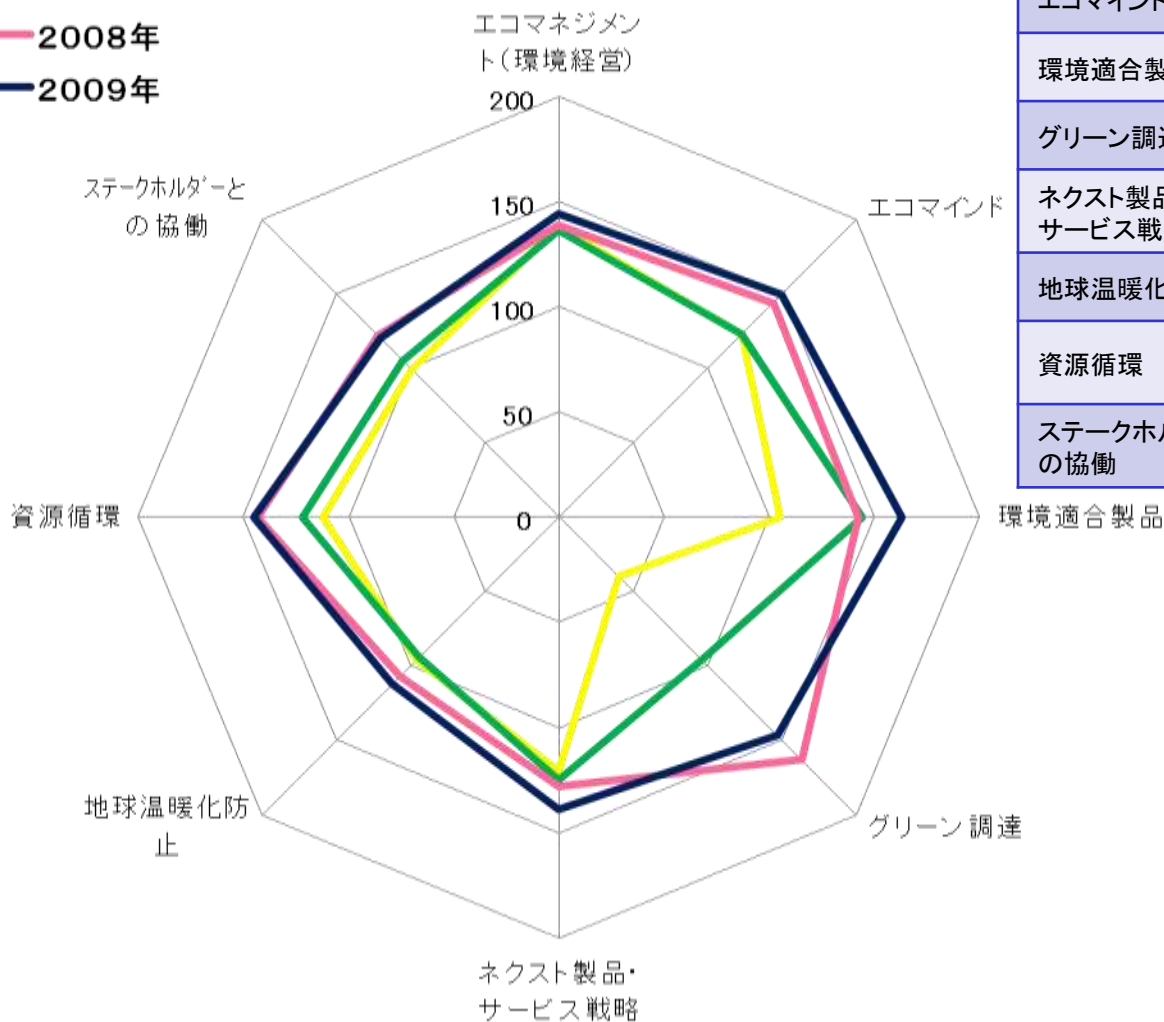
3. LCAを配慮したグローバルなモノづくりの推進

製品の研究開発・設計、生産、流通、販売、使用、廃棄などの各段階における環境負荷の低減を目指し、以下を重点としたグローバルなモノづくりを推進する。

- ①環境適合製品
- ②地球温暖化防止
- ③省資源・リサイクル資源循環
- ④化学物質管理
- ⑤生物多様性の保全への配慮

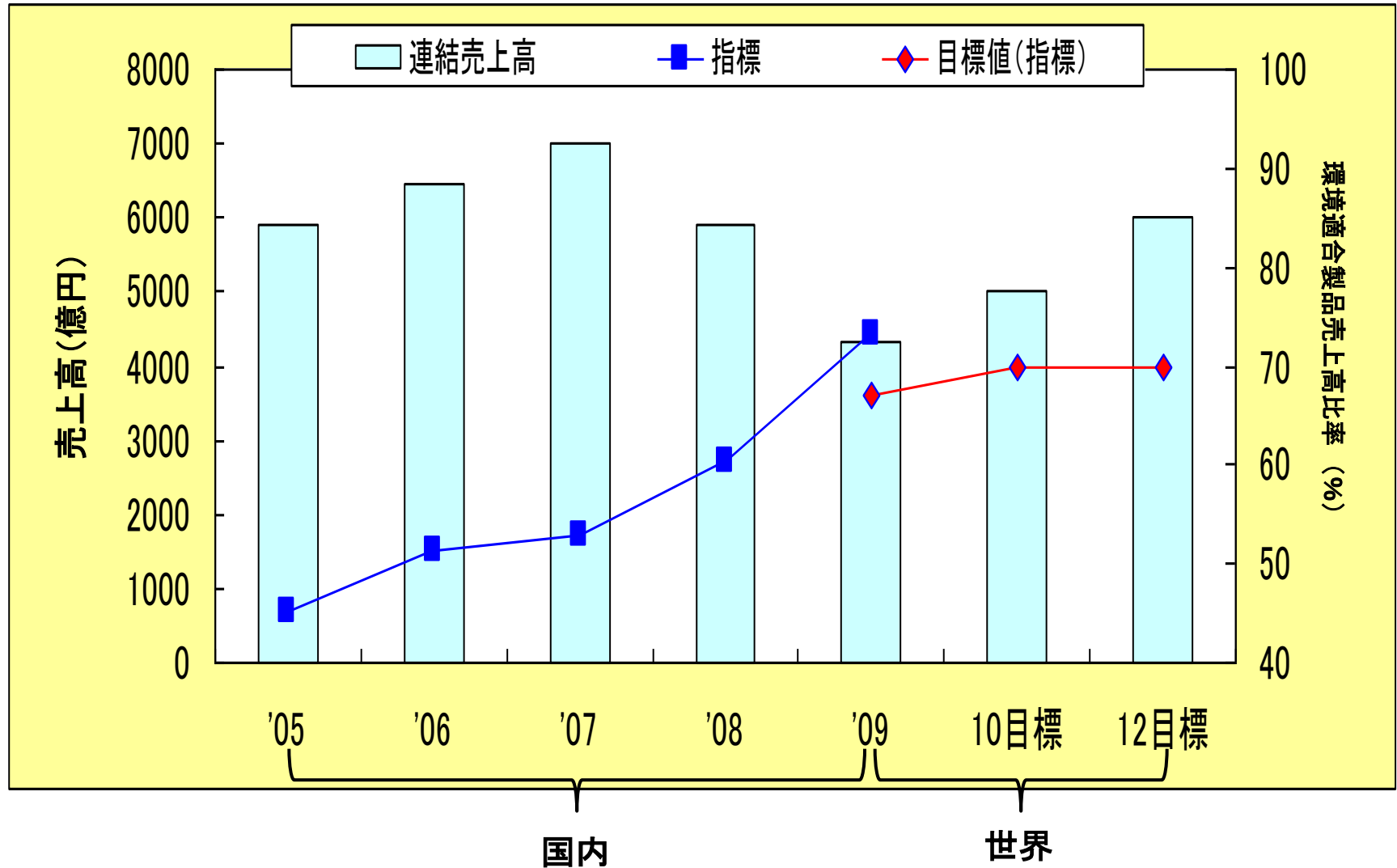
GREEN21による環境管理レベルの評価

— 2006年
— 2007年
— 2008年
— 2009年



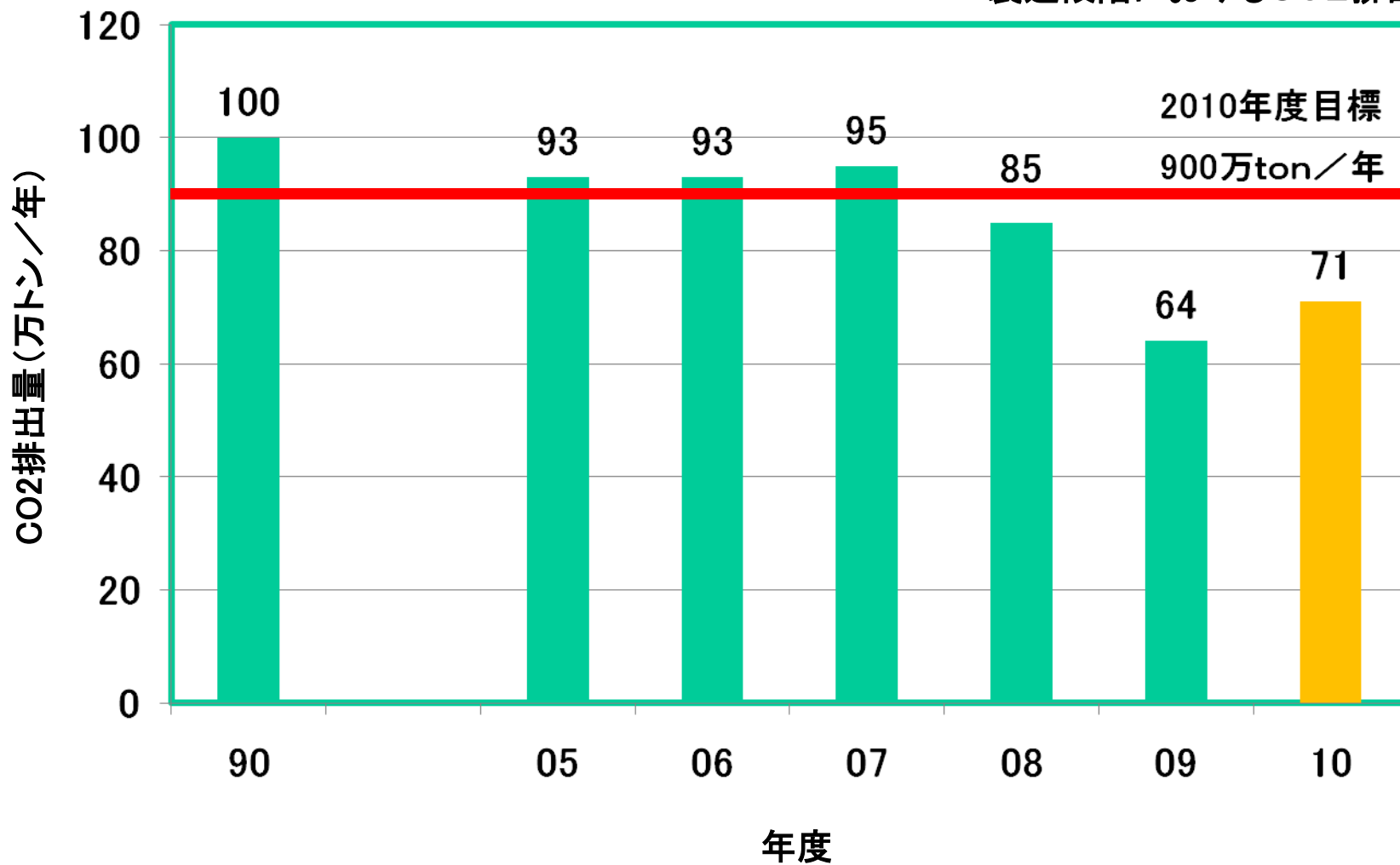
エコマネジメント (環境経営)	グループ管理状況、環境行動計画の達成度、法規制の順守レベルなど
エコマインド	一般教育、専門教育など
環境適合製品	売上高、製品登録率、化学物質管理
グリーン調達	仕入先の管理、グリーン調達率
ネクスト製品 サービス戦略	環境適合製品の開発計画 持続可能な事業の創出活動
地球温暖化防止	CO2排出量、省エネ努力、設備投資
資源循環	発生量の削減、リサイクル率、最終処分量の削減
ステークホルダーとの協働	環境情報の開示、環境コミュニケーション活動、地域貢献活動

環境適合製品の拡大

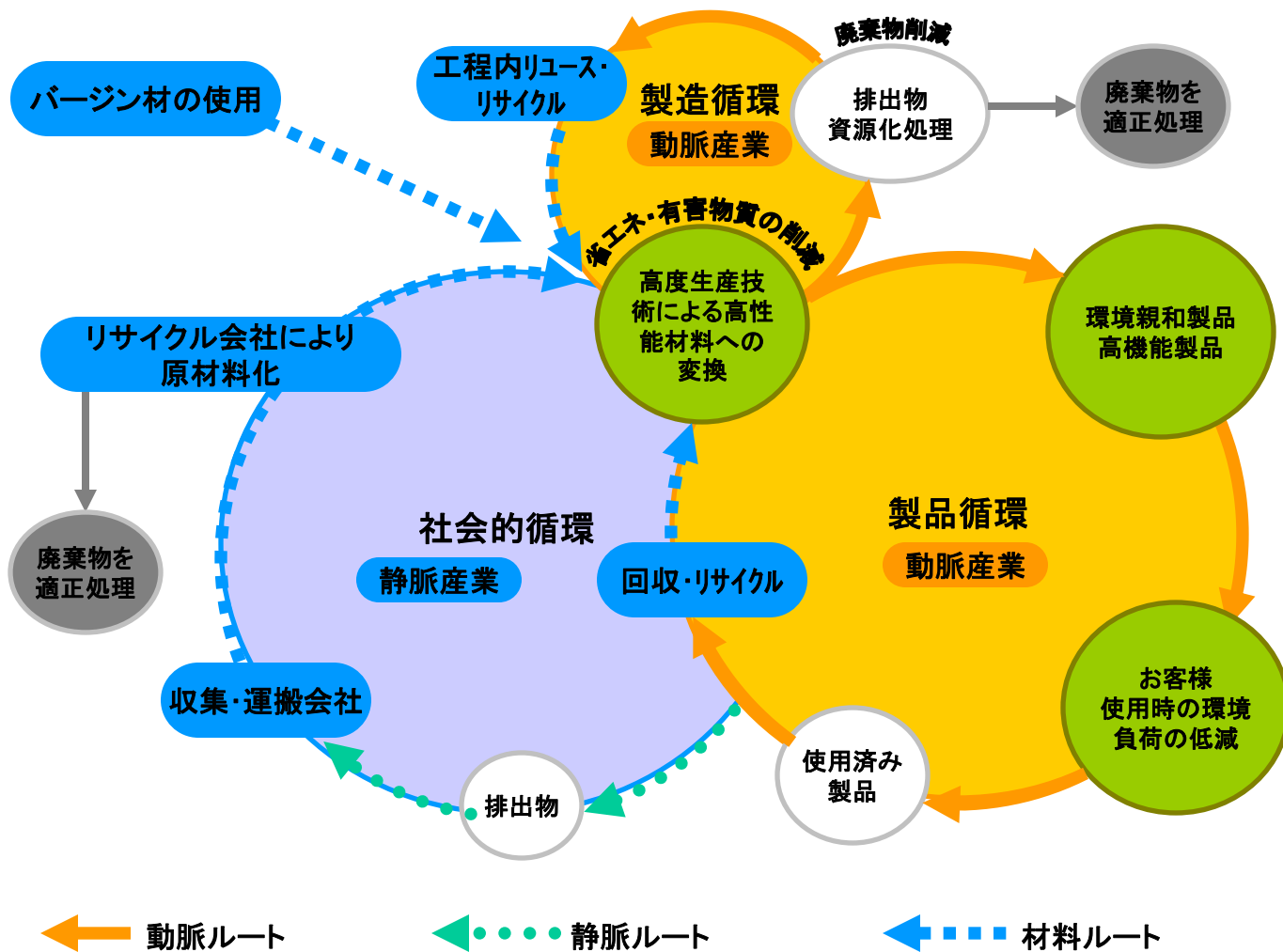


地球温暖化防止

製造段階におけるCO2排出量



資源循環の捉え方



日立金属資源利用状況(09年度実績)

